

H28 年度定期総会報告

日時 H28 年 4 月 20 日（日）18:00~19:30

会場 与野本町コミュニティーセンター

1. 出席者数 32 名、委任状 170 名計 202 名で 253 団体の過半数参加により会議成立。
2. 一般業務報告
 - ① H28 年度登録団体一般 253、ジュニア 11 で会員数 5045 名の報告
 - ② 個人情報の取り扱いについての管理方法を説明。
 - ③ クラブ役員（委員）推薦の状況報告及び今後の選出ご協力をお願い
3. H27 年度事業報告（特記事項）・決算報告（全体、競技部、普及部）
 - ① ジュニアトーナメントでのボランティア高校生のお手伝い
 - ② ミックスダブルスのベテラン 2 種目へ分けて参加者増加
 - ③ 指導者講習会でテニスプロ講師による指導実施
 - ④ 決算報告：総会資料通り

以上の報告と会計監査報告を含め提案通り承認されました。
4. H28 年度事業計画と予算（案）（全体、競技部、普及部）
 - ① 業計画案（既にも実施している事業があるが H27 年度事業に準じて計画）
 - ② 予算(案)：総会資料通り。
5. 新システム開発の採用（彩 Tomas：テニス協会運営システム）

同様のシステムを採用している他のテニス協会を調査し、同規模で技術先行している沖縄県を選定、先方のものをさいたま市に合わせて改造し採用してゆく。

一次段階：H29 下期を目標に実施。

 - ・団体・会員個人はパソコンによる会員登録、大会申込みが可能となる。
 - 協会では登録情報処理の自動化と大会受付窓口および入力作業の廃止による業務効率化が図れる。
 - ・初期費用約 250 万円と毎月ランニングコスト 4 万円が見積られているが、費用発生は H29 年度下期となることから、H28 年度予算には計上せず、最終的な請求額確定時において積立金からの取崩しの上で、決算報告する。
6. 登録料、参加料の返金預かり期間

返金対象となった大会参加料、および団体登録費の過剰入金による返金について、預かり期間を大会参加料は大会期間中、登録は登録年度中と確定し、その後の未返金については協会雑収入として会計処理を行なってゆく。

以上、4. 5. 6. 項目について提案通り承認されました。
7. その他
 - ・会場での質疑
 - Q：会計の繰越金取り扱いについての協会見解、HP への公開要望
 - A：運営の効率化を図りシステムの開発を進め、採用してゆく。また将来の協会安定運営に関わる事務所設置等についても議論を重ねてゆく。
 - Q：選手権の大会要項要望（8G マッチ、3 決廃止、オープン化、個人受付）

A：競技部中心で検討してゆく。

Q：試合の申込み、振込みをネットでできるよう要望。

A：システム化の中で検討してゆく。

Q：表彰状の表記（優勝記載）、賞品種の再検討要望。

A：競技部で検討してゆく。

・はがきによるご意見

Q：種目未記載でも参加できるよう検討要望。

Q：市大会エントリー後に県大会出場権を得た場合の手続き方法は？

8. さいたま市テニス協会体育賞表彰

優秀選手 小篠輝章さん（槻の森テニスクラブ） 金井綾香さん（RS キャビン）

功労賞 稲田隆子さん（協会監査役印）

優秀団体賞 与野 TC らが受賞されました。

懇親会

協会役員との意見交換や、クラブ参加者間での情報交換、大会談義等で話が弾んでいました。

20:45 終了

—事務局—